

## <発表資料>

# - 社史・アーカイブ総合研究所 - 制作会社に依頼するタイミング

制作会社にはどの段階から関与してもらうのがベストでしょうか。図1のように段階別に考えてみました。

①の試行錯誤の段階では、専門家に意見を求めるのが効率的です。多くの場合、相談費用などは発生しません。②では、資料収集の段階から制作過程全般についてアドバイスを受けながら進められるメリットがあります。この段階から専門家を呼ぶ時は、見積書・企画書を出してもらい、正式に制作依頼することになります。

③では、資料収集を通じて社史に対する考えが明確になっていることが多いので、制作会社に企画案を出してもらうにしても、方向付けがしやすくなります。実際の資料に基づいて立案できるメリットもあります。④の段階で制作会社に依頼すると、社内スタッフだけで作成した原稿の内容をチェックしてもらえ、加筆修正してもらうリライトを依頼する場合があります。

一方、制作会社に求められるべき主な点を図2にまとめてみました。②に関しては、校正とデザインに関しては外部のプロに依頼する場合があります。⑤では、予算から経費を引く形で、常に逆算しながらコストを意識しているべきです。仕様変更などで見積もりが変われば、顧客企業にすぐに知らせるのが誠意ある態度です。

図1：外注のタイミング

① 社史発刊が決まる前
② 社史発刊が決まった時
③ 資料収集が一段落した時
④ 原稿作成が一段落した時

図2：制作会社に求められること

① 良きアドバイザーである
② プロの役割認識と技量を備えている
③ 原稿チェックと校正についてきちんと指導してくれる
④ スケジュール管理について積極的に関与してくれる
⑤ 常にコストを逆算しながら、ゴールを意識している



〒104-0033 東京都中央区新川1丁目8-8 アクロス新川ビル 4F  
TEL 03-6824-9113 FAX 03-6824-9110 ✉ [info@shashi-archive.jp](mailto:info@shashi-archive.jp) 担当：鈴木

<https://shashi-archive.jp/>

No.00050

2023年2月16日

(本資料使用上の留意点について)

本資料は当社が独自に収集したデータを基に作成しております。その正確性と最新性の確保に努めていますが、完全性を保証するものではありません。調査、分析、統計処理等によってその都度データを更新する場合があります。当資料の内容に関するいかなる間違い、不掲載についても一切の責任を負うものではありません。資料に示したすべての内容は、当社の現時点での判断を示しているに過ぎません。利用に際しては御自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。その他、当資料の取り扱い事項は当研究所の会員規約に準じます。

(著作権について)

本資料は当社の著作物であり、著作権法により保護されております。  
当社の事前の承諾なく、本資料の全部もしくは一部引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

## - 組織情報 -



ビジネスのDNAを次世代に伝える

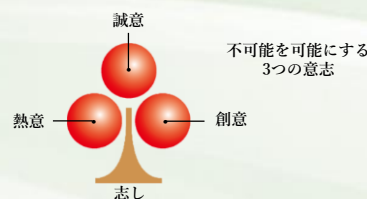
# 出版文化社

【代表者】  
代表取締役社長 木戸清隆  
【創立】  
1984年2月6日  
【資本金】  
99,234,300円

【東京本部】  
東京都中央区新川1-8-8  
アクロス新川ビル4F  
TEL：03-6823-6820（代）  
【大阪本部】  
大阪市中央区久太郎町3丁目4-30  
船場グランドビル8F  
TEL：06-4704-4700（代）  
【名古屋支社】  
名古屋市熱田区五本松町7-30  
熱田メディアウイング3F  
TEL：052-990-9090（代）

## Learning Organization

豊富な実績を基に多様な社史・記念誌づくりを提案します。  
編集は自社内で一貫して行っています。  
専門家＝アーキビストが常駐しています。  
品質管理、情報セキュリティのISOを取得している日本唯一の出版社です



-社史とアーカイブに関する日本初、唯一のシンクタンク-



# 社史・アーカイブ総合研究所

CORPORATE HISTORIES AND ARCHIVES RESEARCH INSTITUTE

社史・アーカイブ総合研究所は『社史・記念誌の有効活用と、ビジネス・アーカイブの普及への貢献』という大きな目標を掲げ、2019年に設立した専門研究機関です。社史とビジネス・アーカイブに関する情報の収集、コンテンツの企画と発信を行っています。

運営組織 社史・アーカイブ総合研究所  
英文 Corporate Histories and Archives Research Institute  
代表者 小谷允志  
設立 2019年10月1日  
研究員数 10名（東京6名・大阪4名）